

医療機関の先生方へ

2026 年 7 月
腹部ヘルニアセンター開設

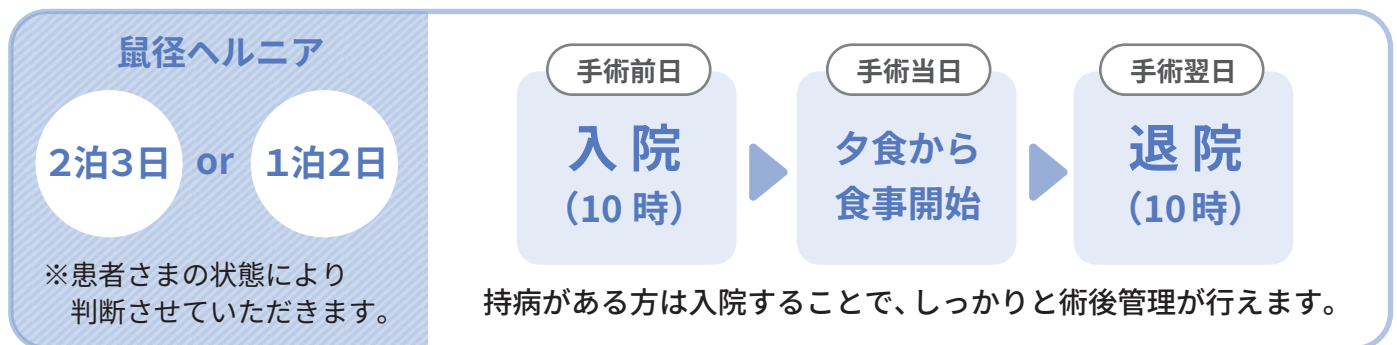
鼠径部が腫れている

患者さまがいらっしゃればご紹介ください

鼠径ヘルニアは、程度や症状によってはしばらく経過をみる
こともありますが、治療は手術が原則です。

放置するとヘルニアが大きくなったり、腸がはまり込んで血流障害を起こす(嵌頓)などの
合併症を引き起こす危険性があります。

2026年7月より
ロボット支援下
(ダヴィンチ)
手術開始



外科(消化器・一般)

大腿ヘルニア・臍ヘルニア・腹壁瘢痕ヘルニア対応可能

木曜以外でも患者支援連携
センターを通してすべての
曜日で予約可能です

ヘルニア外来：毎週木曜

インターネット予約可能

紹介は積極的に受け入れています！お気軽にご紹介ください。

ご予約・お問い合わせ



パナソニック健康保険組合 松下記念病院 患者支援連携センター

TEL 06-6992-5373 (直通) FAX 06-6992-6697 (専用)